

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアに取り組んでおり特にスピーチロックに重点を置いて勉強会開催しているが、スピーチロックが重大な虐待に繋がってしまうという認識が弱く不適切な場面が多い	スピーチロックが生むリスクを認識し、虐待に繋がらないケアを提供できるようになる	<ul style="list-style-type: none"> ・「スピーチロックがについて」勉強会を行い言葉での抑制に関するリスクを全職員参加し再認識する ・日常のケアの中で不適切な対応があった場合はその場で注意ではなく、どういう言葉がけが良いのかを指導する 	5 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。